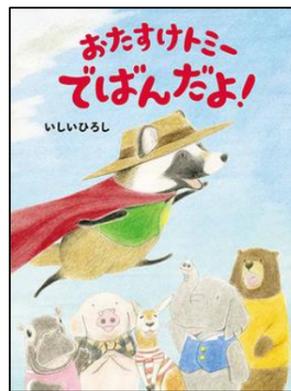


きんぎょすくいめいじん



松成真理子／作
講談社(2019年)

ぼくは、はじめてきんぎょすくいをしたが、1ぴきもすくえなかった。すると、となり^{いぬ}にいた男の子がきんぎょをくれた。つぎの日、きんぎょやにいくと…。



おたすけトミー でばんだよ!



いしいひろし／著
白泉社(2019年)

よんでいた本にでてきた、カッコいいオオカミのようになりたいこだめきトミー。まねしてやってみるけれど、なかなかうまくいかなくて…。



パイパーさんのバス



エリナー・クライマー／作
クルト・ヴィーゼ／絵
小宮由／訳
徳間書店(2018年)



バスにのっているのは、犬・ねこ・ひよこ?みんながしあわせにくらせる場所をさがして出発しましたが、動物たちはやさしいパイパーさんが大すきで…?

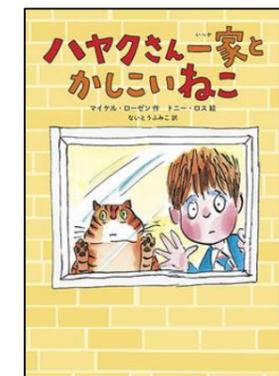


ぼくはなんでもできるもん



いとうみく／作
田中六大／絵
ポプラ社(2018年)

ぼくは1ねんせいになったばかり。なんでもひとりでやってみたい。ある日、6ねんせいのよりこちゃんをむかえに、ひとりで6ねんせいのきょうつへ…。



ハヤクさん一家と かしこいねこ



マイケル・ローゼン／作
トニー・ロス／絵
ないとうふみこ／訳
徳間書店(2019年)

あわてんぼうのおとうさんとおかあさんは、むすこのハリーをがっこうへおくことをわすれたまま、しごとについてしまった。ペットのねこがだいかつやく!



なんでも おんなじ? ふたりはともだち



コリンヌ・アヴェリス／作
スーザン・パーレイ／絵
前田まゆみ／訳
フレーベル館(2019年)

りすのソレルには、なんでもおんなじ、なかよしのともだちがいます。けれどあるひ、ともだちとじぶんには、ぜんぜんちがうところがあるときづいて…?



がみ セミ神さまのお告げ



宇梶静江／古布絵制作・再話
福音館書店(2008年)



うたをうたって、つなみをむらにしらせたおばあさんのはなし。アイヌにつたわる、むかしばなしが布絵でえがかれています。



おにいちゃんとぼく



ローレンス・シメル／文
ファン・カミーロ・マヨルガ／絵
宇野和美／訳
光村教育図書(2019年)

ぼくには、記憶力がよくなって、お話をするのも作るのもじょうずで、そのうえ暗いところでも本が読める、すごいおにいちゃんがいるんだよ! いいでしょ?



かいていじょう アザハタ王と海底城



高久至／写真
かんちくたかこ／文
アリス館(2018年)

顔はこわいが心はやさしい、アザハタ王とはオレのこと。オレが海底城で国民を守ってるすがた、リリしいだろう? オレの城、昔は人間のひこうきだったんだってさ。



中川ひろたかのせいかつかがく絵本 あみ



中川ひろたか／作
岡本よしろう／絵
アリス館(2019年)

“あみ”というとなにをおもいうかべる? むしとりあみ? さかなをつかまえるためのあみ? いろいろなかたちでつかわれているあみを、してみよう!



ほんとうのおおきさで だれのあし?



今泉忠明／監修
サンチャイルド・ビッグサイエンス編集部／文・構成
福田豊文／写真撮影
ひさかたチャイルド(2019年)

どうぶつの足を見たことがあるかな? 走る・ジャンプする・ものをつかむなど、足にひみつがあるよ。本当の大きさにビックリしちゃうかも?!



うっかりおじさん



エマ・ヴィルケ／作
きただえりこ／訳
朔北社(2019年)

うっかりおじさんが出かけようとしたら、めがね・ぼうしといろんなものがみあたらない。ページをめくりながら、いっしょにさがしてあげてね。